



## 2023年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2022年8月10日

上場会社名 株式会社 光陽社  
コード番号 7946 URL <https://www.koyosha-inc.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 犬養 岬太

問合せ先責任者 (役職名) 業務本部部長代理 (氏名) 小川 杏介

TEL 03-5615-9064

四半期報告書提出予定日 2022年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	965	5.9	47		30		25	
2022年3月期第1四半期	912	19.0	26		5		5	

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 25百万円 ( %) 2022年3月期第1四半期 5百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	36.80	
2022年3月期第1四半期	4.61	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期第1四半期	3,461	1,732	50.0	2,530.88
2022年3月期	4,072	1,757	43.1	2,567.55

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 1,732百万円 2022年3月期 1,757百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		0.00		0.00	0.00
2023年3月期					
2023年3月期(予想)		0.00		0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,200	3.5	20		50	189.7	35	3.6	51.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	1,400,100 株	2022年3月期	1,400,100 株
期末自己株式数	2023年3月期1Q	715,708 株	2022年3月期	715,708 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	684,392 株	2022年3月期1Q	1,115,088 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは、CO2排出量をカーボンオフセットすることができる「カーボンニュートラルプリント」、「カーボンゼロプリント」等、環境配慮型印刷の提供を始めました。また、当第1四半期連結累計期間におきましても、引き続き、お客様のニーズに応えるべく、営業力・提案力の強化を図り、新規顧客の開拓と既存顧客の深耕に注力するとともに、生産効率の向上、更なる内製化の推進により、売上の拡大、収益性の改善に取り組んでまいりました。一方、市場では、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種推進等の効果により、一時景気の持ち直しの動きが見られたものの、急激な円安、緊迫した世界情勢による地政学リスク等、依然として先行き不透明な状況となっております。印刷業界におきましても、原材料価格の高騰の影響等で、厳しい経営環境となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は9億65百万円（前年同四半期比5.9%増収）となりました。その内訳は、製品制作売上高1億62百万円（前年同四半期比0.1%減収）、印刷売上高7億95百万円（前年同四半期比7.4%増収）、商品売上高7百万円（前年同四半期比15.5%減収）となりました。

損益面につきましては、営業損失47百万円（前年同四半期は営業損失26百万円）、経常損失30百万円（前年同四半期は経常損失5百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失25百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失5百万円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は34億61百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億11百万円の減少となりました。流動資産は22億円となり、前連結会計年度末に比べて5億96百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が4億42百万円、受取手形及び売掛金が1億11百万円、仕掛品が38百万円それぞれ減少したことによるものです。固定資産は、12億60百万円となり、前連結会計年度末に比べて14百万円減少しました。これは主に、機械装置及び運搬具（純額）の新規取得による増加9百万円、繰延税金資産の増加8百万円と、減価償却費33百万円の計上によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は17億29百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億86百万円減少しました。流動負債は8億27百万円となり、前連結会計年度末に比べて5億74百万円減少しました。これは主に、未払金が5億23百万円、支払手形及び買掛金が89百万円それぞれ減少した一方、賞与引当金が24百万円増加したことによるものです。固定負債は9億1百万円となり、12百万円の減少となりました。これは、金融機関への返済による長期借入金の減少18百万円と、退職給付に係る負債が6百万円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は17億32百万円となり、前連結会計年度末に比べて25百万円の減少となりました。これは主に、利益剰余金の減少によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月19日に公表しました予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,809,949	1,367,593
受取手形及び売掛金	678,734	567,003
電子記録債権	113,126	106,800
商品	6,525	8,078
仕掛品	99,155	60,462
原材料及び貯蔵品	39,121	39,724
その他	51,288	51,429
貸倒引当金	△580	△229
流動資産合計	2,797,321	2,200,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	536,748	526,454
機械装置及び運搬具(純額)	269,235	259,805
土地	209,412	209,412
その他(純額)	29,839	27,637
有形固定資産合計	1,045,236	1,023,310
無形固定資産		
その他	48,394	49,841
無形固定資産合計	48,394	49,841
投資その他の資産		
投資有価証券	2,786	2,545
繰延税金資産	45,295	53,772
その他	136,050	133,409
貸倒引当金	△2,338	△2,284
投資その他の資産合計	181,794	187,442
固定資産合計	1,275,425	1,260,595
資産合計	4,072,747	3,461,458

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	639,508	550,320
1年内返済予定の長期借入金	71,728	71,728
未払金	555,458	31,547
未払法人税等	9,764	2,792
契約負債	8,514	10,317
賞与引当金	51,085	75,202
その他	65,933	85,933
流動負債合計	1,401,992	827,842
固定負債		
長期借入金	513,999	495,887
退職給付に係る負債	399,542	405,612
固定負債合計	913,541	901,499
負債合計	2,315,534	1,729,342
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,105,129	2,105,129
利益剰余金	475,597	450,412
自己株式	△923,818	△923,818
株主資本合計	1,756,907	1,731,723
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	305	393
その他の包括利益累計額合計	305	393
純資産合計	1,757,212	1,732,116
負債純資産合計	4,072,747	3,461,458

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	912,162	965,575
売上原価	740,221	808,101
売上総利益	171,941	157,474
販売費及び一般管理費	198,683	204,986
営業損失(△)	△26,741	△47,512
営業外収益		
受取利息	5	15
受取配当金	18	22
作業くず売却益	5,937	8,208
雇用調整助成金	13,439	6,972
その他	3,150	2,180
営業外収益合計	22,550	17,398
営業外費用		
支払利息	868	722
その他	584	72
営業外費用合計	1,453	795
経常損失(△)	△5,644	△30,909
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	93	—
特別利益合計	93	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,551	△30,909
法人税、住民税及び事業税	2,289	2,797
法人税等調整額	△2,703	△8,522
法人税等合計	△414	△5,724
四半期純損失(△)	△5,137	△25,184
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,137	△25,184

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純損失(△)	△5,137	△25,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	87
その他の包括利益合計	21	87
四半期包括利益	△5,115	△25,096
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△5,115	△25,096
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。

これらの見積りについては、入手可能な情報を勘案し、合理的に判断しておりますが、見積りに関しては全ての不確実性を払拭することができないことから、実際の結果と異なる場合があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

当社グループは印刷にかかる写真製版並びに関連製品を製造販売しており、これらの事業は単一事業であるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

当社グループは印刷にかかる写真製版並びに関連製品を製造販売しており、これらの事業は単一事業であるため、記載を省略しております。